

第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師 司会:新垣茂美執事

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「主の前にひざまずき」 「あがめます主の御名」	〃	
聖書朗読	ヨハネ4:1-30	司会	
祈禱	(新約聖書p168)		
賛美	讃美歌第二191	会衆	
説教	「むなしい人生」	牧師	
祈禱			
賛美	新生386	会衆	
聖餐式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師
 聖書:マルコ2:10 (新約聖書p63)
 メッセージ:「地上の罪」
 プレイズ:「海と空」「Still」
 賛美:新生497 新生300

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師
 聖書:士師記2:16-23
 メッセージ:「かたくなな歩みを捨てず」

<巻頭言>

「夏を振り返って」

牧師 渡真利彦文

2017年の夏が過ぎていく。残暑厳しい沖縄だが、朝夕は少し過ごしやすいうように思う。9月を迎え、子供たちにとっては新学期が始まり、自然も社会も全体的に新しい環境に向かう。その事を考えると夏、7月や8月は備えの時、リフレッシュの時、学びの時、充電する時となる。あなたはどうか。

8月だけを振り返ってみても、様々な研修や学びを数えることができる。教会では韓国語の学び・ファミリーバイブルキャンプ。超教派では連盟主催の中高生バイブルキャンプ・イスラエル大学セミナー・国際飢餓対策機構主催の隣人共生セミナー。幼稚園関係では九州地区教師研修熊本大会・キリスト教保育連盟新任者研修会・九州地区自治体&役員研修鹿児島大会など挙げることができる。その他、個人的にも学ぶ機会があったと思う。

「5つの目的」の著者リック・ウォレン氏は、牧師セミナーのなかで「自分を磨く」ことの大切さを語っていた。それは全ての人に共通の大切な課題である。もちろん子どもたちも含まれる。もう自分は充分成長したと言える人は誰ひとりいない。全ての人、**“under construction(工事中)”**なのであり、また幼児教育は「心の彫刻」とも言われている。

主イエスは「わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、私に学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる」(マタイ9:29)と言われた。すべての研鑽のあり方を尊重しながら、主イエスの言葉を心に刻み、共に前進したい。